

4977万7千円を追加補正

移住定住・空き家対策・子育て支援など強化

第4回日野町議会定例会

6月11日から、第4回日野町議会定例会が開かれ、一般会計補正予算などについて、審議・承認されました。

一般会計予算は、4977万7千円を追加補正し、総額29億4763万2千円となりました。

今回の定例会では、今年度の一般会計予算や町税条例の一部改正などについて審議されました。予算については、2月に町長選挙が行われたため、平成26年度当初予算は骨格予算となっており、今回の補正予算で肉付けされました。

結果、今年度の一般会計予算は、4977万7千円を追加し、総額およそ29億4763万2千円になりました。

一般会計6月補正の主な事業（新規）の内容・予算額は、下の表のとおりです。

新規事業としては、まず、高齢者の見守りと買い物支援の実証事業を移動販売事業者（あいきょう）に委託する「日野町買い物福祉サービス実証事業」を

7月から始めました。

次に、移住定住・空き家対策として、空き家に残った家財道具の一時保管や処分支援を実施するほか、空き家バンクに登録した物件へ移住者が入居した場合に、住宅整備費補助や管理人・仲介者へ奨励金を支払う制度などを設けます。

このほか、LED防犯灯を設置する自治会などへの設置費用の助成やリバーサイドひの照明器具のLED化、日野中学校校舎などの修繕工事を行います。

また、子育て支援の一環として、7月から保育料を第一子は三分の二、第二子は三分の一、第三子以降は給食費相当分のみを負担とし、全児童を対象として町独自の保育料軽減措置を行います。

事業名	主な事業内容	予算額 (千円)
山村開発センターなどの管理	①山村開発センター調理実習室内に大きな鍋などが洗える専用の洗いの設置 ②庁舎前駐車場出入り口の坂に手すりを設置	1,303
LED 防犯灯設置費用補助	LED 防犯灯を設置する自治会などへの設置費用の助成	1,458
日野町買い物福祉サービス実証事業	移動販売事業者（あいきょう）へ高齢者の見守りと買い物支援の実証事業の委託	3,000
買い物サービス実証実験事業	町商工会職員が移動販売事業者（あいきょう）の移動販売車へ同行し、住民の買い物利便性の向上および商工業の活性化につながる実証実験を行う	2,500
移住定住・空き家対策事業	①家財道具一時保管、②家財道具処分支援、③移住者向け住宅整備費補助、 ④空き家管理人奨励金など	6,169
日野高校魅力向上事業	コーディネータを雇用し、日野高校、地域、行政、中学校がともに連携する仕組みづくり	2,694
障がい者総合支援	視覚障がい者を、庁舎玄関から庁舎内へスムーズに誘導するための施設整備（音声ガイドシステム、点字ブロック）	802
農地中間管理事業	農地中間管理事業の窓口・相談業務にかかる事務用品購入	200
しっかり守る農林基盤交付金事業	荒神原水路補修費用の補助	320
交流促進施設管理	日野町交流センター「リバーサイドひの」の照明器具のLED化	4,735
町道沢田線および久住線修繕	町道沢田線の側溝修繕、町道久住線の法面修繕	4,501
町道根雨西側線道路改良	町道根雨西側線と町道上町交差点部道路改良（拡幅）事業に伴う住宅解体工事費	1,080
保育料システムの改修	平成27年度よりスタートする「子ども・子育て支援新制度」に対応するためのシステム改修	6,092
日野中学校校舎・体育館の修繕	技術教室用屋根などの修繕、体育館水銀灯安定器取替、トイレの一部洋式化	6,246
図書館事業用軽自動車の維持管理費	移動図書館サービスなどの図書館事業用軽自動車の維持管理	276



20年の歩みをパネル一面に展示



力作ぞろいの作品が訪れる人の目を引き付ける

数々の力作・大作が訪れた人を魅了
第11回日野町文化展

日野町内で活動する文化団体の作品を一堂に展示する第11回日野町文化展が、6月14日から3日間、町山村開発センターで開かれました。

これは、日野町文化団体連絡協議会（松本利秋会長）が主催しているもので、毎年、各団体や個人の日ごろの活動の成果を発表する場として開かれています。

会場には、見事な盆栽や墨彩画、書のほか、石こけし、ちぎり絵、陶芸、写真、パッチワークなどの力作・大作が会場いっぱい展示され、来場者は夢中で眺めていました。

また、日野町国際交流協会の展示ブースでは、協会設立20周年を記念し、ちまき作りや七夕まつり、ジャガイモ掘りといった、これまで行ってきた行事の写真や日本語教室の生徒らによる書道作品の展示が行われました。

訪れた人は時の流れを感じながら、同協会の20年の歩みとともにたどっていました。



火点へ向かって一斉に放水



華やかに咲いたサツキに見入る来場者

満開のサツキと見事な盆栽の競演
第42回日野町さつきまつり

町内の愛好家らが丹精込めて育てたサツキや盆栽を展示する、第42回日野町さつきまつり（日野町さつき盆栽研究会主催）が、6月9日から3日間、町山村開発センターで開かれ、訪れた人を楽しませました。

会場には、所狭しと数々のサツキ・盆栽が展示され、昨年の猛暑の影響により、咲き具合が心配されていたサツキも赤、白、ピンクと華やかな花を咲かせ、見る者を魅了していました。

また、期間中は、愛好家らによるサツキ講習会や来場者へ山野草などのプレゼントが行われ、大いに盛り上がりました。

▼受賞者（最優秀賞のみ掲載）
サツキの部（銘木の部）Ⅱ谷口俊典さん（中萱盆栽の部Ⅱ塚本正夫さん（舟場）

迫力ある操法を披露

第56回西部地区消防ポンプ操法大会

県西部の消防団員による消防ポンプ操法の競技会、第56回鳥取県西部地区消防ポンプ操法大会が、6月15日、県消防学校（米子市）で開かれ、町消防団第3分団がポンプ車操法の部に出場しました。

競技内容は、ポンプ車を操作して、標的に向かって放水し、終了するまでの規律動作や時間を競うもの。多くの見物人が見守る中、日ごろの訓練の成果を披露し、審査の結果、第3分団は第8位となりました。